

総合人間科学講座

英 語

1 構 成 員

	平成18年3月31日現在
教授	1人
助教授	1人
講師（うち病院籍）	0人（0人）
助手（うち病院籍）	0人（0人）
医員	0人
研修医	0人
特別研究員	0人
大学院学生（うち他講座から）	0人（0人）
研究生	0人
外国人客員研究員	0人
技術職員（教務職員を含む）	0人
その他（技術補佐員等）	1人〈外国人教師〉
合 計	3人

3 研究業績

数字は小数2位まで。

	平成17年度
(1) 原著論文数（うち邦文のもの）	2編（0編）
そのインパクトファクターの合計	0
(2) 論文形式のプロシーディングズ数	1編
(3) 総説数（うち邦文のもの）	0編（0編）
そのインパクトファクターの合計	0
(4) 著書数（うち邦文のもの）	1編（1編）
(5) 症例報告数（うち邦文のもの）	0編（0編）
そのインパクトファクターの合計	0

(1) 原著論文（当該教室所属の者に下線）

A. 筆頭著者が浜松医科大学の当該教室に所属していたもの

1. Endo, Y: The Revisioning the Real: Film director Shinoda Masahiro's Emphatic Use of Kurogo in Shinj? Ten no Amijima 浜松医科大学紀要 一般教育 20: 37-53.
2. O'Dowd, V.G: *Student Expectations of Medical School and the Ripple Effect*. Reports of 浜松医科大学紀要 一般教育20: 55-64.

インパクトファクターの小計 [0.00]

(2) 論文形式のプロシーディングズ

A. 筆頭著者が浜松医科大学の当該教室に所属していたもの

1. *An Introduction to Life Long Learning Skills*. Japan Association of Language Teachers Proceedings of the 30th Annual International Conference, Nara 123-128, 2004.

(4) 著 書

C. 筆頭著者が浜松医科大学以外の教室に所属し、共著者が当該教室に所属していたもの

1. Kennedy, N. 菱田治子. 医学英語II メディカルビューー社 2005年12月

4 特許等の出願状況

	平成17年度
特許取得数（出願中含む）	0件

5 医学研究費取得状況

	平成17年度
(1) 文部科学省科学研究費	0件 (0万円)
(2) 厚生科学研究費	0件 (0万円)
(3) 他政府機関による研究助成	0件 (0万円)
(4) 財団助成金	0件 (0万円)
(5) 受託研究または共同研究	0件 (0万円)
(6) 奨学寄附金その他（民間より）	0件 (0万円)

7 学会活動

	国際学会	国内学会
(1) 特別講演・招待講演回数	0件	0件
(2) シンポジウム発表数	0件	0件
(3) 学会座長回数	0件	0件
(4) 学会開催回数	0件	0件
(5) 学会役員等回数	0件	1件
(6) 一般演題発表数	0件	

8 学術雑誌の編集への貢献

	国内	外国
学術雑誌編集数（レフリー数は除く）	0件	0件

9 共同研究の実施状況

	平成17年度
(1) 国際共同研究	0件

(2) 国内共同研究	1件
(3) 学内共同研究	0件

(2) 国内共同研究

聖隷クリストファー大学助成金プロジェクト 平成17年～平成19年

研究題目：対人援助職者に求められる日常生活および動作英語とその習得度：日本と中国の看護・医療

研究者：平野美津子（聖隷クリストファー教授），顧 寿智（聖隷クリストファー教授），Nell Kennedy（酪農学園大学教授），主 京慈（第3軍医大学教授），菱田治子（浜松医科大学助教授）

助成金額：512,250円

10 産学共同研究

	平成17年度
産学共同研究	0件

13 この期間中の特筆すべき業績，新技術の開発

1. 森下直貴，遠藤幸英，清水邦彦，塚原久美（共同翻訳）

ウィリアム・R・ラフルーア著『水子—〈中絶〉をめぐる日本文化の底流』（青木書店 2006年1月）

15 新聞，雑誌等による報道

1. 『水子—〈中絶〉をめぐる日本文化の底流』に関する田中優子氏の書評．『毎日新聞』2006年2月12日．